

2024年度

事業計画及び収支予算書

2024年4月 1日から

2025年3月31日まで

公益財団法人 日本体操協会

男子体操強化本部

【目標】

パリ 2024 五輪団体総合金メダル、個人種目金メダルを含む複数メダル獲得

【強化方法】

強化合宿等において、ゆかのひねり、つり輪の力技の姿勢及び静止時間、着地等重点的強化
 W 杯等の国際大会派遣による強化事業の実施
 研修やミーティング等を通じて採点傾向や強化方法についての理解促進
 特別強化選手をはじめとする若手選手の育成強化
 選考方法及び選考大会の見直しによる強化推進

●2024 年度事業計画

事業細目名	対象	事業名	実施場所	期間
国内合宿	ナショナル	第 1 回ナショナル強化合宿	NTC	2024 年 6 月 2 日 ～6 月 8 日
国内合宿	ナショナル	第 2 回ナショナル強化合宿	NTC	2024 年 6 月 17 日 ～6 月 22 日
国内合宿	ナショナル	第 3 回ナショナル強化合宿	NTC	2024 年 7 月 3 日 ～7 月 9 日
海外合宿	ナショナル	第 33 回オリンピック競技大会事前合宿	フランス・リヨン	2024 年 7 月 14 日 ～7 月 18 日
チーム派遣	ナショナル	第 33 回オリンピック競技大会	フランス・パリ	2024 年 7 月 19 日 ～8 月 8 日
国内合宿	ナショナル	第 1 回特別強化合宿	NTC	2024 年 11 月 1 日 ～11 月 4 日
国内合宿	ナショナル	第 4 回ナショナル強化合宿	NTC	2025 年 1 月 13 日 ～1 月 18 日
国内合宿	ナショナル	第 5 回ナショナル強化合宿	NTC	2025 年 2 月 5 日 ～2 月 10 日
国内合宿	大学生	第 1 回大学生強化合宿	NTC	2025 年 2 月 26 日 ～3 月 1 日
チーム派遣	ナショナル	WC カイロ大会	エジプト・カイロ	2025 年 2 月 (詳細未定)
チーム派遣	ナショナル	WC コト布斯大会	ドイツ・コト布斯	2025 年 2 月 (詳細未定)
チーム派遣	ナショナル	WC ドーハ大会	カタール・ドーハ	2025 年 3 月 (詳細未定)

男子体操強化本部

チーム派遣	ナショナル	WC バクー大会	アゼルバイジャン・バクー	2025年3月 (詳細未定)
国内合宿	ジュニア	第1回ジュニアナショナル合宿・ジュニアナトライアウト	NTC	2024年9月14日 ～9月16日
国内合宿	ジュニア	第2回ジュニアナショナル強化合宿	NTC	2024年11月21日 ～11月24日
国内合宿	ジュニア	第3回ジュニアナショナル強化合宿	NTC	2024年12月11日 ～12月14日
国内合宿	ジュニア	第4回ジュニアナショナル強化合宿	NTC	2025年1月15日 ～1月18日
国内合宿	ジュニア	第5回ジュニアナショナル強化合宿	NTC	2025年2月12日 ～2月15日
チーム派遣	ジュニア	アジアジュニア選手権大会	カザフスタン・タシュケント	2024年5月16日 ～2024年5月19日
チーム派遣	ジュニア	フューチャーカップ	オーストリア・リンツ	2024年11月14日～ ～2024年11月19日
チーム派遣	ジュニア	リューキンカップ	アメリカ・テキサス	2024年2月12日 ～2024年2月17日
国内合宿	ジュニア	第4回ブロック合宿	未定	未定
国内合宿	ジュニア	第5回ブロック合宿	未定	未定

<2024 強化指針>

ナショナル 2024 パリ強化

2023 アントワープ世界選手権では、団体予選 8 位、団体決勝 8 位、岸 里奈選手が個人総合で 11 位、畠田 千愛選手が 17 位、宮田 笙子選手が跳馬 6 位、芦川 うらら選手が平均台 5 位とメダルは取れませんでした。パリ五輪の団体出場権利は獲得することができました。

今回の世界選手権を経て、改めて多くの課題を認識しております。団体予選・団体決勝を通して団体でメダルを狙うためには、最低限 165.000 以上の得点を獲得できる戦力が必要と感じました。

今後は、パリ五輪に向けて跳馬 42.000、段違い平行棒 40.500、平均台 42.000 ゆか 40.500 の合計得点 165.000 を超えるための強化をスタートさせたいと思います。個人総合でメダルを獲得するためには、最低限 56.000 を超える得点を目指さなければなりません。現在の日本のトップは世界で 54.000 程度となるため、まずは 55.000 を超えることが必要と考えます。

2023 世界選手権の結果から、種目別でメダルを狙うためには、跳馬では D スコア 5.60、5.40、5.00 の跳躍技が 2 本必要となり平均得点は 14.000 を超えること、段違い平行棒は 15.000、平均台は 14.500、ゆかは 14.000 を超える実施を目指す必要があります。

2024 パリ五輪は、団体でのメダル獲得を一番の目標とし、団体、個人総合、種目別のいずれかにおいて銀メダル以上のメダルを 1 つ以上獲得するために、皆で力を合わせた全力強化に取り組みたいと思います。

ジュニアナショナル 2028 ロサンゼルス五輪・2032 プリスベン五輪強化

2024 年のジュニア強化指針として、将来的に世界をリードする選手になるための「徹底した基本技術の習得」を一番の目標におきます。基本に忠実で正確な技術からなる「美しい体操」を目指すとともに、将来、世界で金メダルが取れる人材の輩出に焦点をおいた「跳馬の D スコア・E スコアアップ」、「段違い平行棒の支持回転系の技、け上がり〜後ろ振り上げ倒立の技術の向上」、「平均台とゆかのダンス系の技の高さと姿勢の改善」、「ゆかのタンブリング技術の向上」、さらに芸術性の高い演技を目指した「コレオプログラムの充実」に取り組みたいと思います。

そして 2028 年ロサンゼルス五輪では、団体、個人総合、種目別のいずれかにおいて、1 つ以上の金メダルを獲得することを目標とし、U-15 ジュニア強化改革に取り組みたいと思います。

2024年度 女子体操強化本部 事業計画

2024年 4月			5月			6月			7月			8月			9月		
1	月		1	水		1	土		1	月		1	木		1	日	
2	火		2	木		2	日		2	火		2	金		2	月	
3	水		3	金		3	月		3	水		3	土		3	火	
4	木		4	土		4	火		4	木		4	日		4	水	
5	金		5	日		5	水		5	金		5	月		5	木	
6	土		6	月		6	木		6	土		6	火		6	金	
7	日		7	火		7	金		7	日		7	水		7	土	
8	月		8	水		8	土		8	月		8	木		8	日	
9	火		9	木		9	日		9	火		9	金		9	月	
10	水		10	金		10	月		10	水		10	土		10	火	
11	木		11	土		11	火	第2回ナショナル	11	木		11	日		11	水	
12	金	全日本個人総合	12	日		12	水	NTC	12	金		12	月		12	木	
13	土	高崎アリーナ	13	月		13	木		13	土	モナコ事前合宿	13	火		13	金	
14	日		14	火		14	金		14	日		14	水	全日本ジュニア	14	土	
15	月		15	水		15	土		15	月		15	木	高崎アリーナ	15	日	
16	火		16	木		16	日		16	火		16	金		16	月	
17	水		17	金	NHK杯	17	月		17	水		17	土		17	火	
18	木		18	土	高崎アリーナ	18	火		18	木		18	日		18	水	
19	金		19	日		19	水		19	金		19	月		19	木	
20	土		20	月		20	木		20	土		20	火		20	金	
21	日		21	火	第1回ジュニア	21	金		21	日		21	水		21	土	ジュニア
22	月		22	水	NTC	22	土		22	月		22	木		22	日	トライアウト
23	火		23	木		23	日		23	火		23	金		23	月	
24	水		24	金	アジアジュニア選手権	24	月		24	水	バリ五輪	24	土		24	火	
25	木		25	土	ウズベキスタン	25	火	第3回ナショナル	25	木		25	日		25	水	
26	金		26	日		26	水	NTC	26	金		26	月		26	木	
27	土		27	月		27	木		27	土		27	火		27	金	
28	日		28	火	第1回ナショナル	28	金		28	日		28	水		28	土	
29	月		29	水	NTC	29	土		29	月		29	木		29	日	
30	火		30	木		30	日		30	火		30	金		30	月	
31			31	金					31	水		31	土				

2024年 10月			11月			12月			2025年 1月			2月			3月		
1	火		1	金		1	日		1	水		1	土		1	土	全日本
2	水		2	土		2	月		2	木		2	日		2	日	トライアウト
3	木		3	日		3	火		3	金		3	月		3	月	第7回
4	金		4	月		4	水		4	土		4	火		4	火	
5	土		5	火		5	木		5	日		5	水		5	水	アジア強化合宿
6	日		6	水		6	金		6	月		6	木		6	木	
7	月		7	木		7	土		7	火		7	金		7	金	第5回
8	火		8	金		8	日		8	水		8	土		8	土	ジュニア強化合宿
9	水		9	土		9	月		9	木		9	日		9	日	
10	木		10	日		10	火		10	金		10	月		10	月	
11	金		11	月		11	水		11	土		11	火		11	火	
12	土		12	火		12	木		12	日		12	水		12	水	
13	日		13	水		13	金		13	月		13	木		13	木	
14	月		14	木		14	土		14	火		14	金		14	金	
15	火		15	金		15	日		15	水		15	土		15	土	
16	水		16	土		16	月		16	木		16	日		16	日	
17	木		17	日		17	火	第4回	17	金		17	月		17	月	
18	金		18	月		18	水	アジア強化合宿	18	土	第2回	18	火	第6回	18	火	ジュニア強化合宿
19	土		19	火		19	木		19	日		19	水	アジア強化合宿	19	水	
20	日		20	水		20	金		20	月		20	木	第4回	20	木	
21	月		21	木		21	土		21	火		21	金	ジュニア強化合宿	21	金	
22	火		22	金	全日本団体	22	日		22	水		22	土		22	土	
23	水		23	土	四日市総合体育館	23	月		23	木		23	日		23	日	
24	木		24	日		24	火		24	金		24	月		24	月	
25	金		25	月		25	水		25	土		25	火		25	火	
26	土		26	火		26	木		26	日		26	水		26	水	
27	日		27	水		27	金		27	月	第5回	27	木		27	木	
28	月		28	木		28	土		28	火	アジア強化合宿	28	金		28	金	
29	火		29	金		29	日		29	水	第3回	29	土		29	土	
30	水		30	土		30	月		30	木	ジュニア強化合宿	30	日		30	日	
31	木					31	火		31	金					31	月	

新 体 操 強 化 本 部

2024 年度 強化方針

【強化方針】

アジア新体操選手権大会にてオリンピック出場枠を獲得し、最大の目標はパリオリンピックでのメダル獲得とする。また、2028 ロサンゼルスオリンピックに向けた次世代強化も急務と考え、全新体操関係者がワンチームとなり強化にあたる。競技力向上に加え、人間力の高い憧れられる選手育成を目指す。

【団体強化】

(1) 目 標

- ★ 2024 アジア新体操選手権大会 金メダル、オリンピック出場枠獲得
- ★ 2024 オリンピック(パリ大会) メダル獲得

(2) 強化方法

- ★ JISS での長期集中強化合宿の継続
- ★ 海外遠征以外にも、国内外での合宿、演技会、並びに海外優秀コーチ招聘を実施し強化を図る
- ★ ジュニア選抜団体チーム強化を継続し、シニアトップグループへのスムーズなスライドを図る

【個人強化】

(1) 目 標

- ★ 2024 アジア新体操選手権大会メダル獲得、オリンピック出場枠獲得
- ★ 2024 オリンピック(パリ大会) 個人総合決勝進出

(2) 強化方法

- ★ ターゲット選手の中長期強化
- ★ Jr 強化選手の中長期強化(国内外での合宿、積極的な国際大会への参加)
- ★ 全国ブロックにて研修会(指導者・選手)兼選手選考を実施し、若手指導者・選手発掘、育成を目指す

◆ 新体操強化本部<2023 年度 3 月、2024 年度活動計画>

月	日・曜日	事業名	種別	場所(予定)
3	2日(土)~3日(日)	ITドイツ大会	大会	ドイツ・シュトゥットガルト
3	15日(金)~17日(日)	IT ファライオ大会	大会	ギリシャ・パライオファリオ
3	22日(金)~24日(日)	WC パライオファリオ大会	大会	ギリシャ・パライオファリオ
3	30日(土)~31日(日)	ティエグランプリ	大会	フランス・ティエ
4	12日(金)~14日(日)	WC ソフィア大会	大会	ブルガリア・ソフィア
4	19日(金)~21日(日)	WC バクー大会	大会	アゼルバイジャン・バクー
5	2日(金)~4日(日)	アジアシニア・ジュニア新体操選手権大会	大会	ウズベキスタン・タシュケント
6	21日(金)~23日(日)	WC ミラノ大会	大会	イタリア・ミラノ
8	8日(木)~10日(土)	オリンピック パリ大会	大会	フランス・パリ
9	1(日)	フェアリージャパン POLA(団体)トライアウト		JISS
9	1(日)~10月8日(日)	アジア競技大会		中国
10	1(日)	U-15 トライアウト		JISS
1	未定	強化練習会(参加対象:日本代表選考会通過者)	合宿	NTC

*このほかフェアリージャパン POLA(団体)は、JISS にて通年強化合宿を行います。

*このほかジュニア強化選手(個人、選抜団体、育成)メンバーは短期合宿を行います。

*W 杯、WGC は状況によって出場大会を変更、セレクトします。

*U-12 のトライアウトは、強化本部コーチ育成委員の合同事業とし、9 ブロックにて研修会兼選手選考を行います。

*予定は変更することがあります。

男子トランポリン強化本部

2024年男子トランポリン強化方針

強化方針:

パリオリンピックでのメダル獲得を最大の目標とする。トップ選手層の新旧入れ替えを図りながら、常勝チームを築くため、競争をテーマに置き、常に決勝で戦える競技レベルの維持、向上と勝負強さを身につけ、特別強化選手を含めたナショナルチームの意識改革を図る。

【目標】 第33回パリオリンピックメダル獲得及び入賞
ワールドカップシリーズ大会でのメダル獲得

【強化方法】

1. トップ争いの継続のため、60点を出せる力をつける。
2. 常時練習で目標得点を意識した練習計画の共有の継続。
3. 怪我、故障の排除のためのストレングス強化とコンディショニング強化を図る。
4. 情報戦略分野の有効活用をする。
5. 人間力の向上と競争心の強化を図る。

2024 年度トランポリン強化本部 男子活動計画

期 間	事 業 名	種 別	場 所
4月21日～4月29日	2024 パシフィック・リム選手権大会	大会	コロンビア・カリ
5月9日～14日	第6回アジアシニア選手権大会	大会	中国・香港
5月9日～14日	第6回アジアジュニア選手権大会	大会	中国・香港
5月22日～5月25日	パリオリンピック強化合宿①	合宿	JISS
6月5日～6月8日	パリオリンピック強化合宿②	合宿	JISS
6月13日～16日	特別強化選手合宿①・2028年トライアウト	合宿	JISS
6月21日～23日	男子ナショナル強化合宿①	合宿	JISS
6月24日～7月2日	WORLD CUP アローサ	大会	スイス・アローサ
7月2日～7月9日	WORLD CUP コインブラ	大会	ポルトガル・コインブラ
7月2日～7月9日	コインブラジムフェスタ 2024	大会	ポルトガル・コインブラ
7月15日～18日	パリオリンピック強化合宿③	大会	JISS
7月19日～23日	パリオリンピック事前合宿	合宿	フランス・アンティープ
7月24日～8月4日	第33回オリンピックゲームズ	大会	フランス・パリ
8月14日～17日	特別強化選手合宿②	合宿	岐阜・御岳濁河高地 TC
10月25日～27日	ジュニア強化合宿①	合宿	JISS
11月6日～9日	男子ナショナル強化合宿②	合宿	JISS
11月6日～9日	特別強化選手合宿③	合宿	JISS
1月15日～18日	男子ナショナル強化合宿③	合宿	JISS
2月7日～9日	ジュニア強化合宿②	合宿	JISS
2月7日～9日	特別強化選手合宿④	合宿	JISS

*予定は変更・追加・中止になることもあります

【タンブリング・ダブルミニトランポリン】

7月2日～7月9日	WORLD CUP コインブラ	大会	ポルトガル・コインブラ
6月21日～23日	強化選手合宿①	合宿	静岡産業大学
9月27日～29日	強化選手合宿②	合宿	静岡産業大学

*予定は変更・追加・中止になることもあります。

女子トランポリン強化本部

2024年女子トランポリン強化方針

強化方針:

パリオリンピック 2024 でのメダル獲得を最大の目標とし、東京オリンピック 2020 までの競技レベル向上の強みは活かしつつ、弱み(戦略、メンタル、コンディショニング)を打壊し、メダル獲得のための隙のない、戦略的な強化を最大限図る。ラストスパート期として最高のパフォーマンスを発揮する。

次世代の強化を並行し、2028 年に向けた計画的強化を図る。

ルール・規律を守り、自律した人間力のあるチームとして成長し、One Team としてオリンピックに挑む。

【目標】 パリオリンピック2024 メダル獲得

ワールドカップ個人メダル獲得 オリンピック出場権獲得

【強化方法】

1. 競技力向上 57点を出せる力をつける。所属と連携し、目標点が出せる強化を図る。
2. オリンピックでのメダル獲得のためのピーキング
3. 情報戦略分野のさらなる充実(ITの活用、情報収集・分析技術向上)
4. 人間力の向上(アスリートセンタード、自律、インテグリティ、メンタルコントロール)
5. 怪我をしない身体作り
6. パリオリンピックに向けた万全の準備(事前合宿地での合宿・現地視察)
7. ロサンゼルスオリンピック2028に向けたトライアウト(タレント発掘)と計画的強化

2024 年度トランポリン強化本部 女子活動計画

期間	事業名	種別	場所
4月21日～29日	2024 パシフィック・リム選手権大会	大会	コロンビア・カリ
5月9日～14日	第6回アジアシニア選手権大会	大会	中国・香港
5月9日～14日	第6回アジアジュニア選手権大会	大会	中国・香港
5月22日～5月25日	パリオリンピック強化合宿①	合宿	JISS
6月5日～6月8日	パリオリンピック強化合宿②	合宿	JISS
6月13日～16日	特別強化選手合宿③・2028 年トライアウト	合宿	JISS
6月21日～23日	女子ナショナル強化合宿④	合宿	JISS
6月24日～7月1日	WORLD CUP アローサ	大会	スイス・アローサ
7月2日～7月9日	WORLD CUP コインブラ	大会	ポルトガル・コインブラ
7月2日～7月9日	コインブラジムフェスタ 2024	大会	ポルトガル・コインブラ
7月15日～19日	パリオリンピック強化合宿⑤	大会	JISS
7月19日～23日	パリオリンピック事前合宿	合宿	フランス・アンティーブ
7月24日～8月4日	第 33 回パリオリンピックゲームズ	大会	フランス・パリ
8月14日～17日	特別強化選手合宿⑥	合宿	岐阜・御岳濁河高地 TC
10月25日～27日	ジュニア強化合宿⑦	合宿	JISS
11月20日～23日	女子ナショナル強化合宿⑧	合宿	JISS
11月20日～23日	特別強化選手合宿⑨	合宿	JISS
1月15日～18日	女子ナショナル強化合宿⑩	合宿	JISS
2月7日～9日	ジュニア強化合宿⑪	合宿	JISS
2月7日～9日	特別強化選手合宿⑫	合宿	JISS

* 予定は変更・追加・中止になることもあります。

大会プロモーション委員会

2024年度 事業計画(委員会事業案)

◆ 体操競技

- ① 第78回全日本体操個人総合選手権
2024年 4月11日(木)-14日(日) 群馬県高崎市 高崎アリーナ
男子72名+種目別選手 女子72名+種目別選手 /要項 HP 掲載予定:2月上旬
- ② 第63回 NHK 杯体操
2024年 5月16日(木)-19日(日) 群馬県高崎市 高崎アリーナ
男子23名+種目別選手 女子27名+種目別選手 /要項 HP 掲載予定:3月上旬
- ③ 第78回全日本体操種目別・団体選手権
2024年11月22日(金)-24日(日) 三重県四日市 四日市総合体育館
男女団体・種目別出場数検討中 /要項 HP 掲載予定:9月
- ④ 第24回全国小学生大会
2025年 3月 茨城県
男女120名 /要項 HP 掲載予定:11月

◆ 新体操

- ① 第22回全日本新体操ユースチャンピオンシップ・第15回男子新体操団体選手権大会
2024年5月16日(金)-18日(日) 群馬県高崎市 高崎アリーナ
男子団体 約20チーム、個人男子約80名 女子約240名 /要項 HP 掲載予定:3月上旬
- ② 第77回全日本新体操選手権大会
2024年11月 8日(金)-10日(日) 群馬県高崎市 高崎アリーナ
団体男女16チーム 個人男子40名 女子38名 /要項 HP 掲載予定:9月
- ③ 第42回全日本新体操ジュニア選手権大会
2024年12月 6日(金)-8日(日) 東京都立川市 立川立飛アリーナ
団体男女22チーム 個人男女47名 /要項 HP 掲載予定:10月

◆ トランポリン

- ① 第11回全日本トランポリン競技年齢別選手権大会
2024年 5月11日(土)-12日(日) 群馬県前橋市 ヤマト市民体育館
男女で330名 /要項 HP 掲載予定:4月上旬
- ② トランポリングランドチャンピオンシップ TGC
2024年 5月12日(日) 群馬県前橋市 ヤマト市民体育館
男子若若干名 /要項 HP 掲載予定:4月上旬
- ③ 第10回全日本トランポリン競技ジュニア選手権大会
2024年 7月26日(金)-28日(日) 群馬県前橋市 ヤマト市民体育館
男女300名 /要項 HP 掲載予定:6月上旬
- ④ 第22回全日本タンブリング・ダブルミニトランポリン競技選手権大会
2024年 7月 静岡県磐田市 静岡産業大学
男女で100名 /要項 HP 掲載予定:6月上旬
- ⑤ 第61回全日本トランポリン競技選手権大会
2024年10月13日(日)-14日(月) 福井県福井市 福井市体育館
男女各65名 /要項 HP 掲載予定:9月上旬
- ⑥ 2024川崎トランポリンジャパンオープン
2024年12月 7日(土)- 8日(日) 神奈川県川崎市 とどろきアリーナ
男女で600名 /要項 HP 掲載:9月下旬
- ⑦ 第11回全日本タンブリング・ダブルミニトランポリン競技年齢別選手権大会
2025年 日程・会場未定
男子で100名

* 日程は競技日のみ掲載(会議、練習日は除外)しています。事業計画は、変更の可能性もありますのでご注意ください。

審 判 委 員 会

2024年度 審判委員会 事業計画

◆ 審判委員会 事業計画

月	期 日	事 業	会 場
4	未定	第1回 審判委員会	オンライン
9	未定	第2回 審判本部会	オンライン
3	未定	第3回 審判本部会	オンライン

◆ 体操競技男子 事業計画(各競技会を除く)

月	期 日	事 業	会 場
4	7日(日)	第1回 審判本部会	未定
	13日(土)	第1回 部内研修会	高崎アリーナ
	28日(日)	第2回 審判本部会	未定
5	26日(日)	第3回 審判本部会	未定
6	16日(日)	第4回 審判本部会	未定
7	21日(日)	第5回 審判本部会	未定
8	11日(日)	第6回 審判本部会	未定
9	8日(日)	第7回 審判本部会	未定
10	6日(日)	第8回 審判本部会	未定
11	3日(日)	第9回 審判本部会	未定
12	1日(日)	第10回 審判本部会	未定
1	12日(日)	第11回 審判本部会	未定
	25日(土)26日(日)	1種審判員伝達研修会	東京近郊
2	8日(土)9日(日)	第2回 部内研修会	未定
	22日(土)23日(日)	全国代表審判研修会・ルールクリニック	東京近郊
3	9日(日)	第12回 審判本部会	未定

◆ 体操競技女子 事業計画(各競技会を除く)

月	期 日	事 業	会 場
4	7日(日)	第1回 審判本部会	未定
	12日(金)	第1回 部内研修会	高崎アリーナ
	21日(日)	第2回 審判本部会	オンライン
7	7日(日)	第3回 審判本部会	オンライン
9	1日(日)	第4回 審判本部会	未定
	15日(金)	第1回 採点規則編成会議	未定
10	20日(日)	第5回 審判本部会	オンライン
11	9日(土)・10日(日)	第2回 採点規則編成会議	未定
	17日(日)	第6回 審判本部会	未定
12	15日(日)	第7回 審判本部会	未定
	22日(日)	第8回 審判本部会	オンライン
1	11日(土)・12日(日)	第9回 審判本部会	未定
	19日(日)	第10回 審判本部会	未定
	25日(土)・26日(日)	第3回 採点規則編成会議	未定

審 判 委 員 会

	未定	1種伝達義務研修会	オンデマンド
2	9日(日)	第11回 審判本部会	未定
	16日(日)	第12回 審判本部会	未定
	22日(土)	1種審判員カテゴリー認定試験	未定
	23日(日)	全国代表審判員研修会	未定
3	8日(土)・9日(日)	第2回 部内研修会	未定

◆ 新体操女子 事業計画(各競技会を除く)

月	期 日	事 業	会 場
4	11日(木)	第1回 審判本部会議	オンライン
5	9日(木)	第2回 審判本部会議	オンライン
	23日(木)	第3回 審判本部会	高崎アリーナ(試合)
6	20日(木)	第4回 審判本部会議	オンライン
7	11日(木)	第5回 審判本部会議	オンライン
8	29日(木)	第6回 審判本部会議	オンライン
9	12日(木)	第7回 審判本部会議	オンライン
	26日(木)	第8回 審判本部会	JSOS/オンライン
10	23日(木)	第9回 審判本部会	オンライン
11	7日(木)	第10回 審判本部会	高崎アリーナ(試合)
12	4日(水)	第11回 審判本部会	立飛アリーナ(試合)
	14日(土)~15日(日)	1種審判員認定講習会	中央大学
		第12回 審判本部会	日本女子体育大学
1	16日(木)	第13回 審判本部会	JSOS/オンライン
	31日(金)~2月2日(日)	義務講習会・カテゴリー試験	日本女子体育大学
2	13日(木)	第14回 審判本部会	日本女子体育大学
3	13日(木)	第15回 審判本部会	オンライン

◆ トランポリン 事業計画(各競技会を除く)

月	期 日	事 業	会 場
5	10日(金)	第1回 審判本部会議	前橋市(全日本年齢別大会時)
7	25日(木)	第2回 審判本部会議	前橋市(ジュニア選手権時)
10	12日(金)	第3回 審判本部会議	(全日本選手権時)
12	6日(金)	第4回 審判本部会議	川崎市(ジャパンオープン時)
1	未定	部内研修会	未定
2	未定	1種伝達研修会/カテゴリー試験	未定

その他 通年実施事業

- ・ナショナル合宿・次世代強化合宿 審判派遣
- ・各都道府県協会・連盟主催による審判員認定講習会への講師派遣事業

コ ー チ 育 成 委 員 会

2024 年度 コーチ育成委員会 事業計画

<体操競技>

No	日程	事業	会場
1	4月・1月	委員会(全種別)WEB会議	Zoom
2	7月・10月・1月	オンライン講座・アーカイブ配信	Zoom
3	10月	男女ジュニアブロック合宿コーチ研修会 (公認コーチ3・4更新講習)	未定
4	12月21日(土)～25日(水)	JSPO 公認コーチ3養成講習会	NTC
5	2月	東西ブロック男女指導者研修会 (公認コーチ3・4更新講習)	未定
6	通年	新資格カリキュラム・教材作成	

<新体操>

No	日程	事業	会場
1	4月・1月	委員会(全種別)WEB会議	Zoom
2	9月～12月	U-12 女子9ブロック研修会 ハラスメント講習	未定
3	10月・11月頃	日韓合宿	韓国・日本
4	11月末～12月初	JSPO 公認コーチ3養成講習会	NTC

<トランポリン>

No	日程	事業	会場
1	4月・1月	委員会(全種別)WEB会議	Zoom
2	5月25日(土)	コーチ研修会(中央)	石川県 金沢市
3	5月26日(日)	トランポリンコーチ育成会議	オンライン
4	未定	JGA コーチ認定講習会	未定
5	12月21日(土)～25日(水)	公認コーチ3養成講習会	JISS/NTC
6	12月7日(土)～8日(日)	JGA コーチ認定講習会	未定

一般体操委員会

【2024年度委員会方針】

2024年度の方針として、次の事項を掲げます。

第一に、「高齢者体操指導員」養成講習会の拡大を図ります。

第二に、日本体操祭の参加者数の拡大を目指します。

第三に、協会公認体操プログラム「The Taiso(ザ・タイソウ)」の普及に努めます。

最後に、今秋、ウランバートル(モンゴル)で開催される「アジア体操祭」において、日本チームとして約120名を派遣し日本における体操の魅力を発信するとともに参加各国と積極的に交流を図ります。

また、上記以外にも都道府県における体操祭の支援など、一般体操の普及に向けて各種活動に取り組んで参ります。

【計画】2024年度事業計画（※詳細は、「一般体操通信 G.C. No.38」に掲載します）

月	日	事業内容	場所
4	1(月)	一般体操通信 G.C発行	-
4	1(月)	高齢者体操指導員資格養成講習	オンライン
6	1(土)	高齢者体操指導員資格養成講習	オンライン
8	25(日)	2024日本体操祭 参加団体代表者会議	オリンピックセンター
9	1(日)	高齢者体操指導員資格養成講習	オンライン
9	13(金)-15(日)	第6回 アジア体操祭	ウランバートル(モンゴル)
9	28(土)・29(日)	(公財)日本体操協会公認 一般体操指導員養成講習会	日本体育大学 世田谷キャンパス
12	1(日)	高齢者体操指導員資格養成講習	オンライン
12	15(日)	2024日本体操祭	国立代々木競技場 第一体育館
3	初旬	(公財)日本体操協会公認 一般体操指導員養成講習会	名城大学 八事キャンパス
3	未定	2024年度一般体操登録団体代表者会議	未定

その他、各地にて体操祭の実施予定あり

トランポリン委員会

2024年度 トランポリン委員会 事業計画(案)

<トランポリン委員会>

No.	日 程	事 業	会 場
1	4月～R7.3月	国体対策普及事業	全国各地
2		トランポリン委員会会議	未定

<トランポリン委員会 競技検定部>

No.	日 程	事 業	会 場
1	4月～R7.3月	競技検定事業	全国各地
2	未定	競技検定部会議	年1回

<トランポリン委員会 普及指導員育成部>

No.	日 程	事 業	会 場
1	4月～R7.3月	公認普及指導員認定講習会の開催	全国各地
2	未定	普及指導員認定講習会 養成講師講習会	未定
3	未定	普及指導員育成部・バッジテスト部会議	未定
4	未定	全国トランポリン普及事業	全国3箇所

<トランポリン委員会 バッジテスト部>

No.	日 程	事 業	会 場
1	4月～R7.3月21日	バッジテスト会の開催	全国各地

<トランポリン委員会 シャトル競技部>

No.	日 程	事 業	会 場
1	10月25日(金)～ 10月27日(日)	2024年全国トランポリン・シャトル競技大会山形大会	山形県上山市 ZAO たいらぐら
2	要請に応じて 随時開催	シャトル競技審判認定講習会	全国各地

<トランポリン委員会 障がい者トランポリン部>

No.	日 程	事 業	会 場
1	11月23日(土・祝)	全国障がい者トランポリン指導者研修会	未定(オンラインとリアルのハイブリッド開催を予定)
2	3月30日(日)	全国スペシャルトランポリン交流大会	足立区総合スポーツセンター体育館

男子新体操委員会

2024年度事業計画(案)

1、会議(案)

月	期日	事業名	場所・会場名
5	24日(金)～26日(日)	男子新体操委員会会議①	高崎アリーナ(ユース会場)
8	28日(水)～30日(金)	男子新体操委員会会議②	鹿児島アリーナ(インカレ会場)
9	6日(金)～9日(月)	男子新体操委員会会議③	岐阜メモリアルセンター(クラブ選手権会場)
11	7日(木)～10日(日)	男子新体操委員会会議④	高崎アリーナ(全日本会場)
12	6日(金)～8日(日)	男子新体操委員会会議⑤	立飛アリーナ(全日本ジュニア会場)
	期日未定	男子新体操委員会会議	適宜オンラインにて開催

2、全国合宿事業(案)

月	期日	事業名	場所・会場名
2025・1	期日未定	男子新体操全国指導者選手合同合宿①	関東(国士舘大学)
2025・1	期日未定	男子新体操全国指導者選手合同合宿②	東北(青森大学)
2025・2	期日未定	男子新体操全国指導者選手合同合宿③	中日本(場所未定)

※ 男子新体操全国指導者・選手合同合宿では情報発信、選手間交流、ジュニア指導法、タンブリング指導法、身体作り、ルール研修など、多角的な指導や実践を学ぶことができる場として今後も継続していく方針である。期日に関しては現時点では未定。

3、審判事業(案)

月	期日	事業名	備考
2024・12	期日未定	一種審判員義務研修会	国士舘大学(未定)

4、普及事業(案)

月	期日	事業名	場所・会場名
9	25日(月)～26日(火)	佐賀国民スポーツ大会	佐賀アリーナ
9	6日(金)～9日(月)	第32回全日本社会人男子新体操選手権大会 第9回全日本男子新体操クラブ選手権大会	岐阜メモリアルセンター
2025・1	期日未定	若手指導者育成講習会①	関東(国士舘大学)

5、その他

● 5人制団体、国民スポーツ大会について

2024年9月に佐賀県にて開催される国民スポーツ大会にて男子新体操が正式種目として導入されます。本大会における競技ルールは個人競技4名の合計点/4+団体競技(5名制)の合計点で競われます。本年度より5名制団体がスタートいたしますが、ルールにつきましては現行の6名制団体ルールの「6名」部分を「5名」に置き換えるだけの変更となります。

男子新体操委員会

● 一種審判員義務研修会

2025年には5名制に伴った大幅なルール変更が行われます。そのため、「一種審判義務研修会」には一種審判免許保持者以外にも二種審判免許保持者でも参加可能の方向で検討しています。大幅なルール変更になりますので参加対象の審判員は可能な限りご参加ください。

● 炭酸マグネシウムの使用について

男子新体操競技は、2024年度より体操協会主催大会における炭酸マグネシウムの使用を禁止2024年より禁止します。

対象となる大会は「ユースチャンピオンシップ」「全日本選手権」「全日本ジュニア」となります。学連及び高体連主催大会につきましては主催者の方向性に準じます。また、炭酸マグネシウム以外の滑り止めに関しては使用可能となります。

● 公認スポーツ指導者資格について

2024年度より次の大会には日本スポーツ協会が認定する公認スポーツ指導者資格の「新体操コーチ3」以上を有していない指導者は監督、コーチとして競技会中に選手の指導に携わることが出来ません。該当する大会は「国民スポーツ大会」「全日本選手権」となります。

パルクール委員会

2024年度 パルクール委員会 事業計画

◆ パルクール委員会

月	期 日	事 業	会 場
4	未定	第1回 パルクール委員会	オンライン
5	未定 未定	第2回 パルクール委員会 第3回 パルクール委員会	オンライン オンライン
6	未定 未定	第4回 パルクール委員会 第5回 パルクール委員会	オンライン オンライン
7	未定 未定	第6回 パルクール委員会 第7回 パルクール委員会	オンライン オンライン
9	未定 未定	第8回 パルクール委員会 第9回 パルクール委員会	オンライン オンライン
10	未定	第10回 パルクール委員会	オンライン
12	未定	第11回 パルクール委員会	オンライン
2	未定	第12回 パルクール委員会	オンライン

◆ ジュニア&キッズ・ジャパン2024 U1-6&U-12強化候補選手選抜選考会

期 日：2023年7月

会 場：広島県立総合体育館小アリーナ

◆ ジュニア&キッズ・ジャパン2024 U1-6&U-12強化練習会・合宿

月	期 日	事 業	会 場
8	22~25	第2回 選考会	広島県総合体育館
9	28~29	第1回 強化練習会	広島県スポーツ会館
11	23~24	第2回 強化練習会	成美ジムクラブ
12	25~28	第2回 強化合宿	スポーツ会館・成美ジムクラブ
1	18~19	第3回 強化練習会	成美ジムクラブ
2	1~2	第4回 強化練習会	広島県スポーツ会館
3	未定	第5回 強化練習会	

◆ 第5回パルクール日本選手権

期 日：2024/10

会 場：東京都

2024年度 情報医科学アンチ・ドーピング委員会 事業計画の概略

1、医事専門部会（ドクター部/AT 育成部）

- JGA 主催、主要国内競技会(6 種別対応)への会場ドクター・トレーナーの派遣
- JGA 主催、主要国内大会時の後方支援病院の選定および諸調整
- 国際大会へのチーム帯同ドクター派遣
- スポーツドクター、アスレチックトレーナー(AT)の育成および日本スポーツ協会(JSPO)への新規資格獲得のための受講者推薦
- 合宿時等において、スポーツドクターによる、選手がかかえるけが等に関する傷害相談等の実施
- 脳震盪、頸椎損傷／頭部外傷の事故発生時の初動対応・救急法に係るセミナーの実施
- 脳震盪、頸椎損傷／頭部外傷発生時の初動対応方法に係るビデオ映像作製
- 安全環境委員会との連携した諸活動の実施
- JGA 主催、国内大会における、けが人発生時のドクターバック(各種医療品)・医療機材・医療備品の準備と補充

2、アンチ・ドーピング専門部会（アンチ・ドーピング専門部/アンチ・ドーピング教育担当者部）

- 競技会内ドーピング検査をJADAと連携して実施
- JADA が実施する各種研修会等への参加(各種別の教育担当者を中心に)
- RTP/TP 選手への適時指導、サポート及び教育(WADA・JADA との連携を含む)の実施
- 各種別のトップ選手が参加する合宿等へ、JADA 講師を派遣した研修会の実施
- アンチ・ドーピングのエデュケーターあるいは教育担当者による、アンダーカテゴリーなど各世代へのアンチ・ドーピングに関する教育・啓発活動の実施
- トランポリンのアウトリーチプログラムの実施
- アンチ・ドーピングに関する e ラーニング受講の推奨
- JADA が作成したアンチ・ドーピングに関する配布物による教育・啓蒙活動の実施
- 各種別のアンチ・ドーピング教育担当者による、2023年度アンチ・ドーピング実施報告および2024年度のアンチ・ドーピング計画策定を作成し JSC に提出(JSC 助成金に係る必須の提出物)
- JADA エデュケーター制度に伴い、エデュケーターの育成・登録ならびにエデュケーターを活用した教育活動の実施

3、情報・科学専門部会（情報部/科学部/心理部/栄養部）

- 男子ジュニア体操選手を対象とした、各種測定の実施(ドクター部、AT育成部も含む)
- JISS 測定室を利用した、身体組成チェック等の実施
- 関節可動域測定の実施
- 体操競技のアンダーカテゴリー選手を対象とした各種アンケートの実施の実施(けがと痛みのアンケート、心理に関するアンケート、栄養に関するアンケート)
- 体操競技選手における、メンタルヘルスに係る実態調査等の実施

4、情報・科学専門部会（研究部）

- 国内・国外合宿・主要国際大会での映像サポートの実施
- JSC 映像サポートメンバーと連携した映像サポート(JISS Nx)の実施
- 研究部報の作成・発行
- 国内主要競技会における、大会審判への映像サポート(インクワイアリー 対応)の実施

5、情報・科学専門部会（栄養部）

- 男子体操、新体操に対する、国内主要合宿および海外主要競技会での栄養サポートの実施

安 全 環 境 委 員 会

器 械 器 具 委 員 会

2024 年度 安全環境委員会 活動計画

1. 安全対策についての活動計画

- ◇ 情報開示に向けた取り組みの継続実施
- ◇ 開示する傷害予防に関する情報の選定・原稿執筆依頼 等
- ◇ 協会 HP 内に安全対策のページを開設し、情報開示・運用を開始
- ◇ 重大事故・怪我の情報収集手段の検討と安全対策への活用方法等の検討

2. 環境保全についての活動計画

- ◇ 環境保全・持続可能性に対する基本理念や行動指針の策定・開示
- ◇ 環境保全についての啓発・教育活動の企画・実施
- ◇ アスリート委員会等と連携した大会等での環境イベント実施に向けた企画・検討
- ◇ 日本体操協会主催大会での環境保全活動の取り組み強化に向けた企画・推進
(ペットボトル削減、フードロス削減、ゴミ分別の徹底・減量、エアコン設定温度調節 等)
- ◇ 各競技の問題点の抽出と課題解決に向けた検討の実施
- ◇ JOC 主催「スポーツと環境カンファレンス」への参加

安全対策・環境保全ともに、課題解決や実践には各本部・各委員会との連携が必要不可欠と考えております。連携を図り取り組みを促進してまいりますので、ご理解・ご協力をお願い致します。

器械器具委員会 活動計画

検定品登録会社リスト

登録会社1	セノー(株) 継続
登録会社2	(株)小川長春館 継続 吉田体機工業(株) 継続 (株)イーグル 継続 (株)都村製作所 継続
登録会社3	合同会社学体舎 継続

今後の活動計画

- 新規器械器具の認定申請があった場合の認定業務。
- 器械器具専門部の設置による諸問題の解決。
- 器械器具検定規程の改定検討継続。

地 域 委 員 会

100周年記念事業委員会

2024 地域委員会政策方針

地域委員会では、各地域、加盟団体からの要望や問題点について、全国ブロック代表者との合同会議の場において積極的に意見交換を行っております。2024 年度も引き続き、地域の体操の普及と発展のために、日本体操協会に対して地域の声を発信する役割を担っていきたく存じます。

主な取り組みとしては、諸会議の実施、第 19 回 U-12 静岡大会の実施、障害者体操の普及、国民スポーツ大会の調整(2024 年佐賀大会より男子新体操の復帰)、全国大会の会場地調整、部活動の地域移行に関する情報共有(中体連大会等)、U-15 体操競技大会の実施検討など、多くの業務を担当いたします。全国の皆様方のご理解とご協力をお願い申し上げます。

令和 6 年度 地域委員会 事業計画(案)

No.	日 程	事 業	会 場
1	5/()	第 1 回地域委員会	高崎アリーナ
2	9/5(木)~8(日)	第 78 回国民スポーツ大会(体操)	佐賀市
3	9/12(木)	第 78 回国民スポーツ大会(トランポリン)	
4	9/23(月)~9/24(火)	第 78 回国民スポーツ大会(新体操)	
6	11/3(土)~4(日)	第 19 回 U-12 体操競技選手権大会	静岡市
7	11/3(土)	第 2 回地域委員会・ブロック代表者合同会議	
	2/(土)	第 3 回地域委員会	東京
9	2/(日)	令和 6 年度全国代表者連絡会議	
11	未定	男子ジュニアナショナルブロック強化合宿視察	未定
12	未定	女子ジュニアナショナルブロック強化合宿視察	未定

100周年記念事業委員会 2024 年度事業予定

1 100周年記念事業について

本会は 1930 年 4 月に全日本体操連盟として発足し、2030 年に創立 100 周年を迎えます。2021 年度より 100 周年記念事業委員会を設置し周年事業の準備を検討する。

委員会に記念誌編集部を配置し記念誌の発行、記念事業部を配置し国内事業や国際事業について検討する。

2 2024 年度予定

周年事業のコンセプトや社会貢献事業について検討

これまでの記録や資料、記念品の保管方法や保管場所について検討

100周年記念表彰の検討 JGA 100th. Anniversary Award

記念誌編集部 2024 年度のスケジュール

4 月 出版社との打ち合わせ、費用の額、目的、情報収集

6 月 オンラインミーティング

今までの内容整理、確認、下記項目を議題とし、具体策を検討

「時代の証言」テーマについて、執筆者の候補選定、収集方法(執筆、インタビュー形式等)、創立 60 周年以降の戦績、記録のまとめの担当者の確定、本事業遂行のための必要人員の候補者推薦依頼

9 月 オンライン、または、対面での打ち合わせを開催

2025 年 2 月 対面による打ち合わせ、編集課題や進捗情報の確認等

コンプライアンス委員会

【コンプライアンス委員会】（本会コンプライアンス規程第7条より抜粋）

コンプライアンスを有効に機能させるために次に掲げる事項を行う。

- (1) コンプライアンスに関する方針、体勢、関連規程等に関する事項
- (2) コンプライアンスに係わる解決すべき課題の発生の対応に関する事項
- (3) コンプライアンスについての啓発に関する事項
- (4) コンプライアンスについての対応状況点検に関する事項
- (5) その他、コンプライアンスに関し必要な事項

□2024年度事業計画

その1 「暴力暴言禁止ポスター/チラシ」「盗撮防止ポスター/チラシ」掲出と配布の強化。

目的: 相談窓口の周知によるハラスメント行為抑止

[盗撮防止・暴力暴言禁止ポスター ダウンロードコーナー | 公益財団法人日本体操協会 | Japan Gymnastics Association \(jpn-gym.or.jp\)](#)

その2 ハラスメント/インテグリティ研修会拡大

随時、JGA HP に格納する「ハラスメント研修映像」の活用し研修の実施

助成金が認められた場合は2回の研修を計画(1回はオンライン開催)

目的: ハラスメント撲滅に向け教育の徹底(コーチ育成委員会や都道府県体操協会での実施)

その3 「倫理規程」の改訂、「処分規程」「利益相反規程」の作成

目的: 現況資格制度とはマッチしておらず、また処分の内容が曖昧である事。

その4 JGA-web 刷新に備え、ハラスメント教育教材(eラーニング)の作成

目的: 全ての登録者に正しいハラスメント知識を習得させ体操の発展に繋げる。

■2024 年度国際計画

2024 年度はパリオリンピックが開催され、2024 年 10 月には FIG(国際体操連盟)の役員改選選挙、2025 年 1 月にはルール変更など国際関係において動きのある年となります。国際関係での日本の価値向上、リーダーシップを発揮するためにも万全の状態を進めていきます。

項目	時期	内容
FIG GfA TC 会議	2024/11	日本・東京 GfA
FIG 総会	2024/10/24	カタール・ドーハ
FIG コーチアカデミー	調整中	日本調整
FIG ソリダリティ	調整中	シオラレオネ TRA
FIG 審判試験	調整中	各地
FIG 評議員	2024/6/1	中国・上海
IOC オリンピックソリダリティ	調整中	IOC 指定
AGU-EC	年間	竹内理事、荒木 GfA 委員長、タミー八木 AER 委員長、
AGU-TC	年間	笠松 MAG 委員、白川 WAG 委員、山本 RG 委員
AGU-Commission	年間	針谷 PK 委員長
FIG-TC	年間	荒木 GfA 委員長
FIG-Commission	年間	針谷 PK 委員、岩崎医事委員長、 藤田マーケティング委員長
JOC 国際人養成アカデミー JISLA	2024 秋	JOC 主催 アカデミー 2 名程度
IF ポスト獲得事業	年間	渡辺 FIG 会長、タミー八木 AER 委員長
ポストスポーツフットウモロー	2025/2	ウクライナ避難合宿招聘
国際貢献事業	2024 秋～	アンドラ、カーボベルデ、ベネズエラ
スポーツ国際貢献協力活動事業	2024 秋～	パラグアイ、カメルーン、ウルグアイ、ホンジュラス、ジンバブエ、セルビア
日韓合宿	2024 秋	日本-韓国での体操・新体操の合宿

- 1 FIG・AGU 役員、技術委員派遣
- 2 FIG 総会・役員選挙、2024 年 10 月(ドーハ)、渡辺会長の再選に努めるとともに役員の立候補について検討する
- 3 スポーツ国際貢献協力活動事業
 - (1) NTC 合宿、発展途上国へのコーチ派遣
 - (2) 器材供与
- 4 JOC 国際人養成アカデミー (JOC International Sports Leader Academy / JISLA) 令和 6 年度 受講者推薦を審判委員会、強化ディレクターと検討する
- 5 IOC オリンピックソリダリティー

発展途上国からパリオリンピックへの出場を目指して活動する選手を IOC 並びに両国 NOC の承認のもと、日本での練習を支援する

体操女子(ベネズエラ、スリランカ)、体操男子(フィリピン、シリア)からの受け入れを検討する
- 6 2024AGU 競技(アジア選手権)・事業予定

RG 新体操アジア選手権ジュニア・シニア	2024. 5. 2～4	タシケント
TRA トランポリンアジア選手権ジュニア・シニア	2024. 5.11～12	香港
MAG 体操男子アジア選手権ジュニア・シニア	2024. 5.16～19	タシケント
WAG 体操女子アジア選手権ジュニア・シニア	2024. 5.24～26	タシケント
GFA 一般体操アジア体操祭	2024. 9.13～15	ウランバートル
AGU コングレス	2024. 9.20～21	上海

■ 2024 年度広報計画

2024 年度は経費削減のため、事務局主体にて活動を行う。
各種大会広報体制の内製化、試技会のメディア公開、記者会議等を開催していく。

項目	時期	内容
大会広報	各種大会時	大会時の大会広報
試技会	合宿時	合宿時の試技会の広報
記者会議	2024/1	記者との意見交換会開催
役員会広報	年間	業務執行役会議、理事会、評議員会での情報公開
問い合わせ受付業務	年間	取材依頼等対応

■ 2024 年度開発計画

2024 年度パリ・オリンピックが開催され、オリンピック選手による感謝のエキシビションを実施

項目	時期	内容
2024 体操ニッポン GALA	2024 秋	青森、長野、福岡にて実施 MAG、WAG、RG、TRA 代表選手によるエキシビション

2024年度収支予算書(正味財産増減計算書ベース)

(2024年4月1日から2025年3月31日まで)

公益財団法人日本体操協会

(単位:円)

科 目	予算額	前年度予算額	増減
I. 経常増減の部			
1. 経常収益			
①基本財産運用益	0	0	0
②登録料収入	60,885,000	56,313,000	4,572,000
③事業収入	623,850,275	764,941,635	▲ 141,091,360
研修・講習会等収入	29,000,000	27,631,360	1,368,640
協賛金収入	267,042,000	374,352,000	▲ 107,310,000
協力金収入	16,500,000	0	16,500,000
刊行物収入	15,000,000	3,825,000	11,175,000
器械器具検定料	3,870,000	4,370,000	▲ 500,000
入場料収入	60,270,000	86,050,000	▲ 25,780,000
広告料収入	4,455,000	6,850,000	▲ 2,395,000
放映権収入	171,688,275	174,988,275	▲ 3,300,000
参加料収入	50,769,000	48,364,000	2,405,000
物品・プログラム収入	5,256,000	5,540,000	▲ 284,000
入会金・月会費収入	0	32,971,000	▲ 32,971,000
④補助金等収入	307,359,000	448,958,000	▲ 141,599,000
JOC選手強化NF事業	173,781,000	332,263,000	▲ 158,482,000
スポーツ振興基金助成金	20,200,000	35,130,000	▲ 14,930,000
スポーツ振興くじ助成金	41,363,000	62,565,000	▲ 21,202,000
IF役員支援	56,450,000	19,000,000	37,450,000
その他助成金	15,565,000	0	15,565,000
⑤交付金収入	29,000,000	31,000,000	▲ 2,000,000
JOC選手強化交付金	13,000,000	17,000,000	▲ 4,000,000
上月財団	3,000,000	4,000,000	▲ 1,000,000
ミズノスポーツ振興財団	3,000,000	2,000,000	1,000,000
三菱養和会	1,000,000	1,000,000	0
その他	9,000,000	7,000,000	2,000,000
⑥負担金収入	29,027,310	15,966,000	13,061,310
⑦受取利息			0
⑧雑収入	5,738,400	1,130,000	4,608,400
経常収益計	1,055,859,985	1,318,308,635	▲ 262,448,650
2. 経常費用			
事業費			
①給料手当・役員報酬	117,432,000	131,040,000	▲ 13,608,000
②福利厚生費	18,060,000	15,960,000	2,100,000
③退職給付費用	10,080,000	5,460,000	4,620,000
④旅費	333,852,590	533,207,009	▲ 199,354,419
⑤諸謝金	20,546,000	35,645,000	▲ 15,099,000
⑥雑役務費	152,421,240	233,382,890	▲ 80,961,650
⑦表彰・記念費	4,489,000	8,165,548	▲ 3,676,548
⑧借損料	68,784,390	100,973,137	▲ 32,188,747
⑨通信運搬費	6,264,400	30,294,860	▲ 24,030,460
⑩消耗品費	31,003,440	39,127,410	▲ 8,123,970
⑪印刷製本費	17,884,040	22,704,550	▲ 4,820,510
⑫会議費	945,000	1,820,000	▲ 875,000
⑬水道光熱費	357,000	459,000	▲ 102,000
⑭保険料	5,414,320	8,859,700	▲ 3,445,380
⑮租税公課	28,036,000	30,003,000	▲ 1,967,000
⑯支払手数料	1,550,000	2,275,000	▲ 725,000
⑰支払補助金	1,400,000	8,030,000	▲ 6,630,000
⑱外注費	27,200,000	122,503,920	▲ 95,303,920
⑲交際費	200,000	120,000	80,000
⑳参加費	4,156,000	2,585,000	1,571,000
㉑雑費	99,251,200	93,170,300	6,080,900
㉒什器備品費			0
㉓支払賞金	20,000,000	3,000,000	17,000,000
㉔会費	275,000	240,000	35,000
事業費計	969,601,620	1,429,026,324	▲ 459,424,704

管 理 費			
①給料手当・役員報酬	22,368,000	24,960,000	▲ 2,592,000
②福利厚生費	3,440,000	3,040,000	400,000
③退職給付費用	1,920,000	1,040,000	880,000
④交際費	300,000	180,000	120,000
⑤通信運搬費	1,550,000	1,500,000	50,000
⑥旅費交通費	1,035,000	1,800,000	▲ 765,000
⑦賃借料	4,000,000	5,200,000	▲ 1,200,000
⑧租税公課	84,000	7,000	77,000
⑨消耗品費	765,000	1,620,000	▲ 855,000
⑩印刷製本費			0
⑪会議費	1,755,000	3,380,000	▲ 1,625,000
⑫水道光熱費	63,000	81,000	▲ 18,000
⑬保険料	80,000	100,000	▲ 20,000
⑭什器備品費			0
⑮会費	560,000	180,000	380,000
⑯支払手数料	150,000	175,000	▲ 25,000
⑰支払報酬	4,200,000	3,600,000	600,000
⑱外注費	6,800,000	10,000,000	▲ 3,200,000
⑲雑費	99,000	240,000	▲ 141,000
管 理 費 計	49,169,000	57,103,000	▲ 7,934,000
経 常 費 用 計	1,018,770,620	1,486,129,324	▲ 467,358,704
当 期 経 常 増 減 額	37,089,365	-167,820,689	204,910,054
Ⅱ. 経常外増減の部	0	0	0
1. 経常外収益	0	0	0
2. 経常外費用	0	0	0
当 期 経 常 外 増 減 額	0	0	0
税引前当期正味財産増減額	37,089,365	-167,820,689	204,910,054
法人税、住民税及び事業税	0	0	0
正味財産期末残高	735,301,756	698,212,391	37,089,365